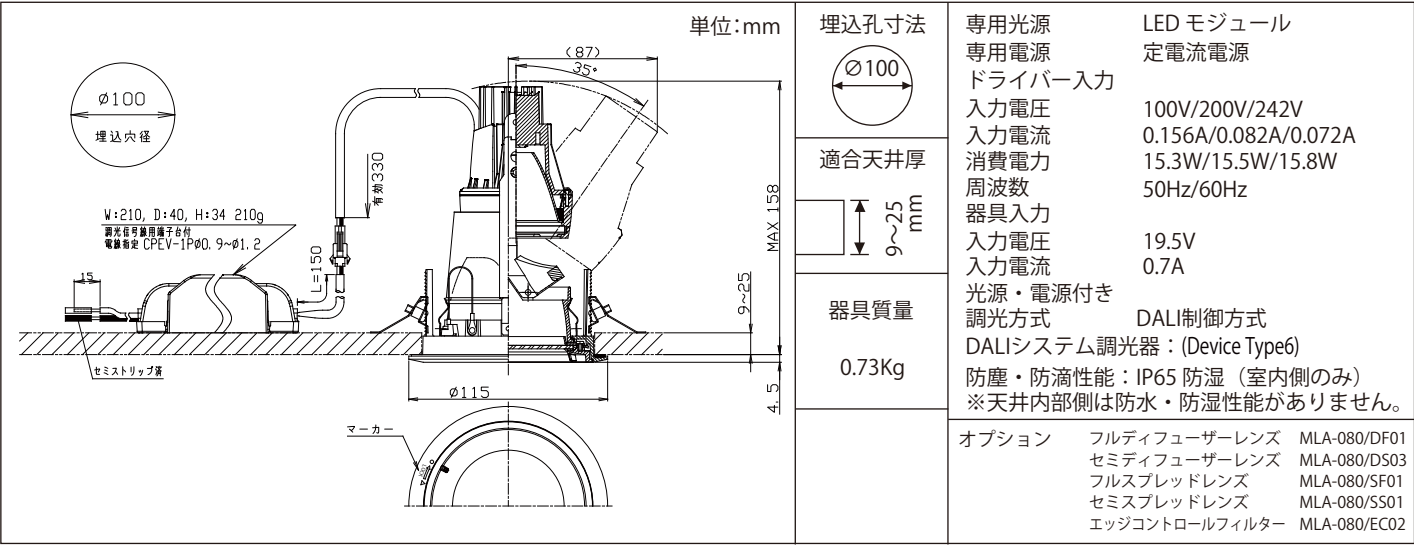


MOD-P1652DR/DAL/RB



ModuleX

Installation Guide

Lighting Fixture

取付説明書(照明器具)

MOD-P1652DR/DAL/RB

ご購入ありがとうございます。ご使用前に必ずお読みください。
取付工事は電気工事店に必ず依頼してください。
この説明書は取付工事が終わりましたら製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

安全に施工していただくために《 各作業前に必ずご確認ください 》				
⚠ 警告：誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。		🚫：禁止事項		
⚠ 注意：誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。		🚫：厳守事項		
取付前に	⚠ 警告	🚫	この器具は、一般通常環境の屋内専用器具です。水平天井埋め込み専用器具です。 下記の使用環境・条件では使用不可です。（落下・感電・火災の原因） ●周囲温度0℃以下35℃以上 ●器具重量に耐えられない天井 ●業務用浴室 ●傾斜・凹凸天井 ●直射日光の当る場所 ●粉塵、腐食性ガス 発生場所 ●空調や風の受ける所 ●壁面・床面 ●振動、衝撃を受ける所 ●火気の近く ●天井内部が湿気の多い場所、水気のかかる場所、結露の恐れがある場所 使用環境に適合するかの判断が困難な場合はお問い合わせください。	
			●天井内が断熱施工されている所 20cm以上 10cm以上 10cm以上 断熱材 断熱材 断熱材 ○ ×	
			⚠ 注意	
			⚠ 注意	
電気配線時に	⚠ 警告	🚫	⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
器具取付時に	⚠ 警告	🚫	⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
	⚠ 注意	🚫	⚠ 注意	
			⚠ 注意	
			⚠ 注意	

MOD-P1652DR/DAL/RB

取付内容		取付図・注意図		
<h3>天井開口取付装置の設置</h3> <ol style="list-style-type: none">1 埋込穴を開口して、埋込フレームを差し込んでください。2 取付金具を上からスライドしてください。3 ドライバーで締付け固定してください。		<div>1 天井開口</div> <div></div>		<div> a</div> <div></div>
<div> a</div> 手順2で取付金具をしっかり指で押しつけてください。ゆるいと器具落下の原因となります。		<div> b</div> <div></div>		
<div> b</div> 取付金具をドライバーでしっかりと締付け固定する（トルク1.0〜2.0N・m）ゆるいと器具落下の原因となります。				
<h3>オプション取付</h3> <ol style="list-style-type: none">1 板バネを内側に押し込みロックを解除し、ボディを回転させてください。2 フィルターホルダーを反時計周りにまわしてはずしてください。3 フィルター固定リングをボディに取り付けてください。4 レンズフィルターをフィルターホルダーに入れボディに取り付けてください。5 ボディをもとに戻してください。		<div></div> <div>※コーンがメッキ仕上げのモデル(NCコーン)には フィルター装着非対応（配光不良の要因）</div>		<div> c</div> <div></div>
<div> c</div> レンズフィルターはフィルターホルダーと本体に挟んで装着されます。フィルターホルダーの脱着の際はレンズフィルターが落下しないようご注意ください。				

取付内容		取付図・注意図	
1	結線方法	<div>1 </div> <div>2 </div> <div>4 </div>	
	コネクターは確実に接続してください。はずす場合は、インナーロックを押しながら引きます。電源を入れた状態でのコネクター接続はしないでください。(LED故障の原因)コネクター接続部分に張力がかからないようにしてください。コネクターの内側のピン(金属部分)を直接手で触れないで下さい。		
	6 接続後、専用ドライバーは天井内に設置してください。		
	器具から熱の影響を受けないに固定してください。器具に電線・コネクターが接触しないように置いてください。ドライバーが天井内で横転・逆転しないように気をつけて設置してください。		
	天井への設置		
1	本体を埋込みフレームに押し入れてください。	<div>1 </div> <div>2 </div>	
	カバーを埋込みフレームにはめてください。		
d	本体の内側は素手で触らないように注意してください。汚れがついた場合はやわらかいきれいな布等で拭き取ってください。	<div> d</div> <div></div>	<div> e</div> <div></div>
	カバーは[LOCK]の位置まで回し確実に固定してください。防湿性能が損なわれる可能性があります。		
!	器具が天井内の造営材等に接触しないようご注意ください。		

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

ModuleX

TOKYO TEL. 03-5768-3681
東京都渋谷区恵比寿南 1-20-6 第 21 荒井ビル

OSAKA TEL. 06-6121-7888
大阪市中央区久太郎町 3-3-9 ORIX 久太郎町ビル 1F

FUKUOKA TEL. 092-732-4211
福岡市中央区大名 1-8-30-1

■器具の寿命について

照明器具には寿命があります。

設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。（JIS C 8105-1解説による）

・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。

・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。

点検せずに使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る恐れがあります。

■保証について

保証期間

弊社独自の長期保証期間を定めています。

保証内容

製品の不具合が発生した場合製品毎の保証期間と条件によって無償修理

または無償交換致します。照明器具の施工により破損や施工に関わる部材などは

保証の対象外になります。

修理のご依頼について

保証期間が過ぎている場合、また、保証条件にあたらな場合は、

有償修理とさせていただきます。

保証条件

詳細な保証条件につきましては、「保証書」に記載しております。

※詳細につきましては、弊社営業担当へお問い合わせください。

■アフターサービスについて

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い求めの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

ModuleX

ModuleX Maintenance

ModuleXを安心してお使い頂くために

MOD-P1652DR/DAL/RB

作成 2022.11.17

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

ModuleX

〒100-0001 TOKYO TEL. 03-5768-3681

東京都渋谷区恵比寿南 1-20-6 第 21 荒井ビル

〒545-0052 OSAKA TEL. 06-6121-7888

大阪市中央区久太郎町 3-3-9 ORIX 久太郎町ビル 1F

〒810-0811 FUKUOKA TEL. 092-732-4211

福岡市中央区大名 1-8-30-1

Maintenance guide

MOD-P1652DR/DAL/RB

適合電圧 100V / 200V / 242V
消費電力 15.3W / 15.5W / 15.8W
オプション装着 —

調光方式 DALI制御方式

DALIシステム調光器：(Device Type6)

防塵・防滴性能：IP65 防湿（室内側のみ）
※天井内部側は防水・防湿性能がありません。

光源 LED モジュール

色温度 2400K(電球色)
2700K(電球色)
3000K(電球色)
3500K(温白色)
4000K(白色)

※光源の交換の際はお問い合わせ下さい

※電源を入れてから点灯するまでの時間が器具によってバラつく場合があります

専用ドライバー SL0360A○PSE
(○の部分はバージョン情報です)

※電源を入れてから点灯するまでの時間が器具によってバラつく場合があります

※専用ドライバー交換の際はお問い合わせください

※電源の交換は必ず有資格者(電気工事士)がおこなってください

安全に施工していただくために《 各作業前に必ずご確認ください 》		
⚠ 警告:誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。		🚫 : 禁止事項
⚠ 注意:誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。		❗ : 厳守事項
⚠ 警告	❗	器具やオプションの取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因)
	🚫	点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因)
	🚫	布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)
	🚫	器具の間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、火災、器具故障の原因)
	❗	器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト等の設備に接触しないように施工してください。(落下・感電・火災の原因)
	🚫	器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故障の原因)
	🚫	濡れた手で作業しないでください。(感電の原因)
	❗	煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事に修理を依頼してください。(感電・火災の原因)
	❗	コネクタを接続及び外す場合は、必ず電源を切ってから作業して下さい。
⚠ 注意	❗	スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように取付してください。(誤作動の原因)